## 中医弁証トレーニングシート

年齢	5 2	歳	性別	0	男		女	初診	1987.4	作成日	2016.8.26
Į.		口渇	多飲、易	易飢、	多尿	、身体	上消痩	が 3 年	<b>余り</b>		
主	訴										
		口泡	の白骨か	バあり	夕	か・タ	ことが	オでに	3年仝り続いている 発病時	上にけ 年日夕	
悖	н	口渇の自覚があり、多飲・多尿がすでに3年余り続いている。発病時には毎日多量のお湯を摂取してい た。病院で血糖降下剤や中薬を服用したが、顕著な治療効果がなかった。眼底の動脈硬化を併発。この									
病	史									のた。眼底の	期脈映化を肝発。この
		ため、	1987	牛3月	月(ご卸	政治療	を要え	求してき	\$7C.		
		口干箱	次飲、多	多食、	夜間	の頻原	え (約	J 4∼5 [	回)、自汗潮熱、消痩、乏力、	自汗不止、	大便干燥、視物模糊
現 病	歴										
		【望診	多・聞診	・問語	多・ち	刀診】					
		1									
		2									
		3									
		4									
四診所	f 見。										
	,,_										
		T/T.	I. <del>1.1.</del>								
_	٠	舌紅生	少台								
舌	診										
		脉細数	<b>数無力</b>								
脉	診										
		【五脯	\\ : 肝 •	心・月	卑・肩	市・腎】	【六	腑:胆,	・小腸・胃・大腸・膀胱】【奇り	恒之腑:脳・	隋・骨・脉・女子胞・
		命門・	· 精室】								
病位角	-証										
		【表訂	正・裏証	・半	長半夏	[証]	寒証	<ul><li>熱証】</li></ul>	【虚証・実証】【陰証・陽証】		
八綱乡	証4										
-9142											
교는 DL -스	.=-										
病性角	·盐										

病性弁証 (続き)	
病因弁証	
病機	
証名	
弁証分析	
主要な 弁証類型	
治則治法	
配穴処方	
処方意義	
伝 変	
按語	